

新認証基盤

エクスジェン・ネットワークス株式会社 2021年7月

USE INNOVATIVE TECHNOLOGY.

1. 最近の認証基盤TOPICS

(1) ZERO TRUST

- Identity is the new perimeter
- IDを制御することでセキュリティが確保されるという考え方が主流に。
- オンライン授業、オンラインテストを本当の生徒に対してセキュアに実施できるための認証基盤が必要。

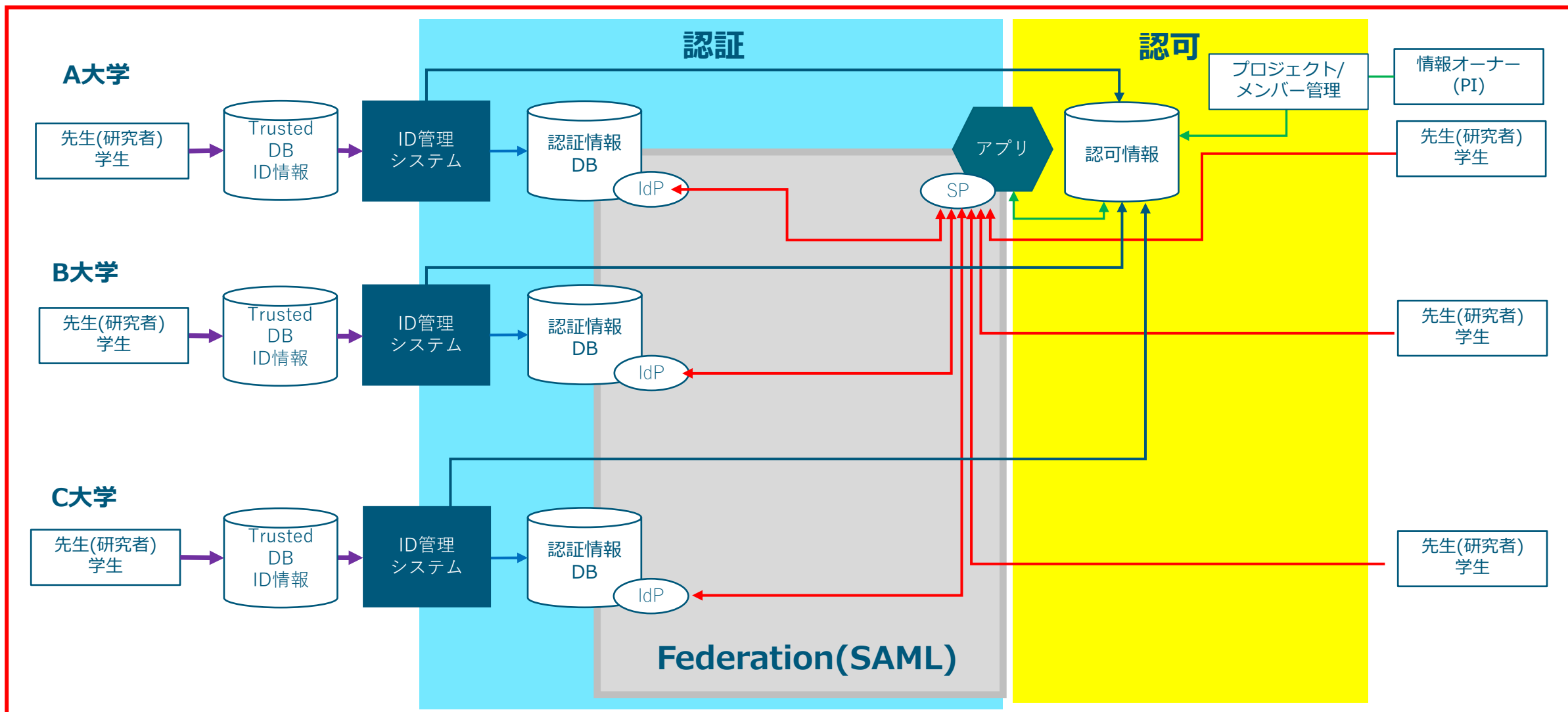
(2) 情報共有ニーズの増加

- HPCI、NIMS、学認RDM等の共同研究基盤の整備が進んでいる。
この共同研究基盤をセキュアかつ効率的に利用するための認証基盤が求められ始めた。
- これにより、認証基盤の契約主体が、利用組織だけではなく、研究コミュニティの場合も出てくるだろう。

IdPのクラウドサービス = IDaaS → SPのためのIDaaS

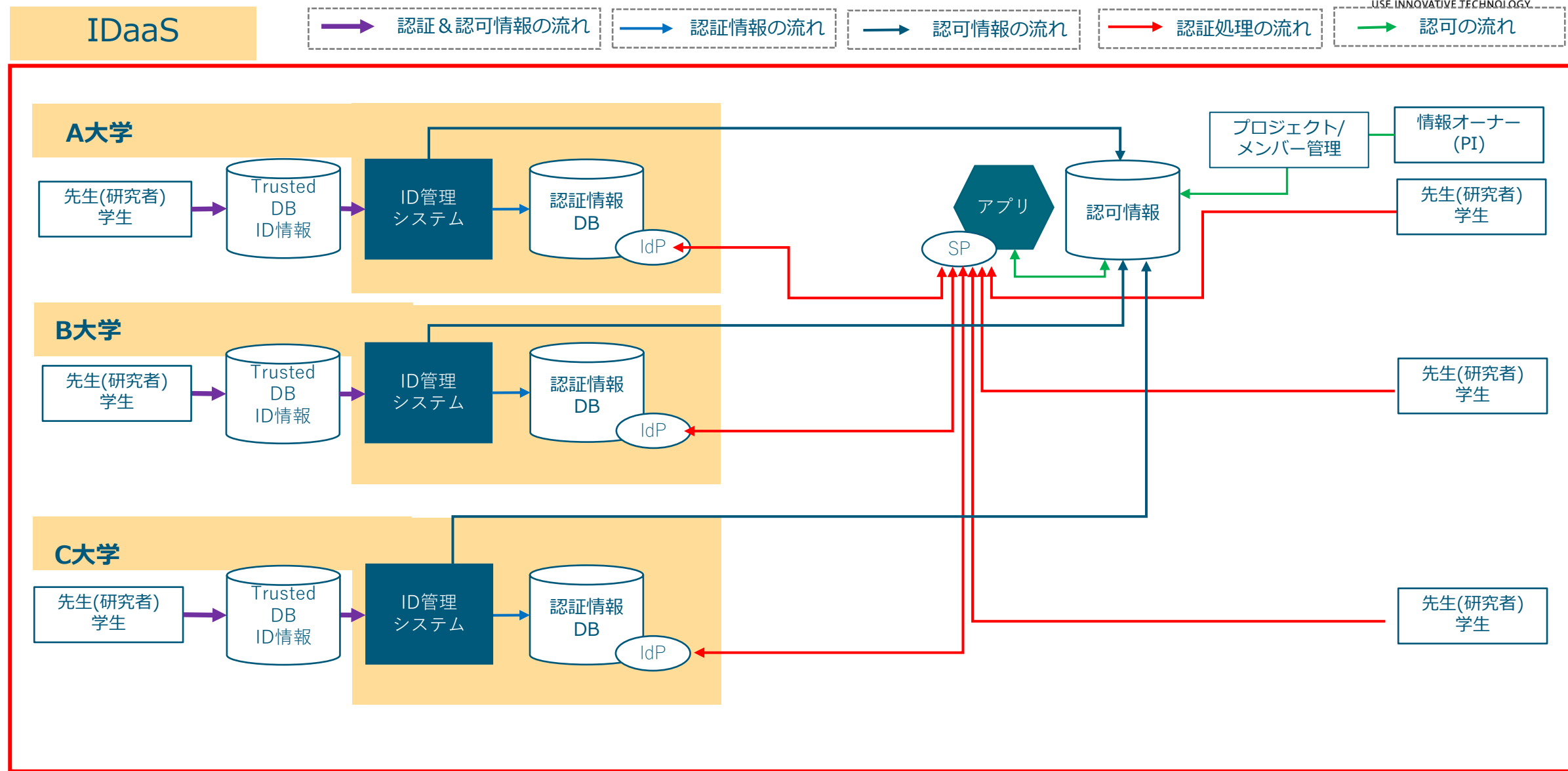
2. 従来の認証基盤での情報共有

(1) 概要図



2. 従来の認証基盤での情報共有

(2) IDaaSの位置

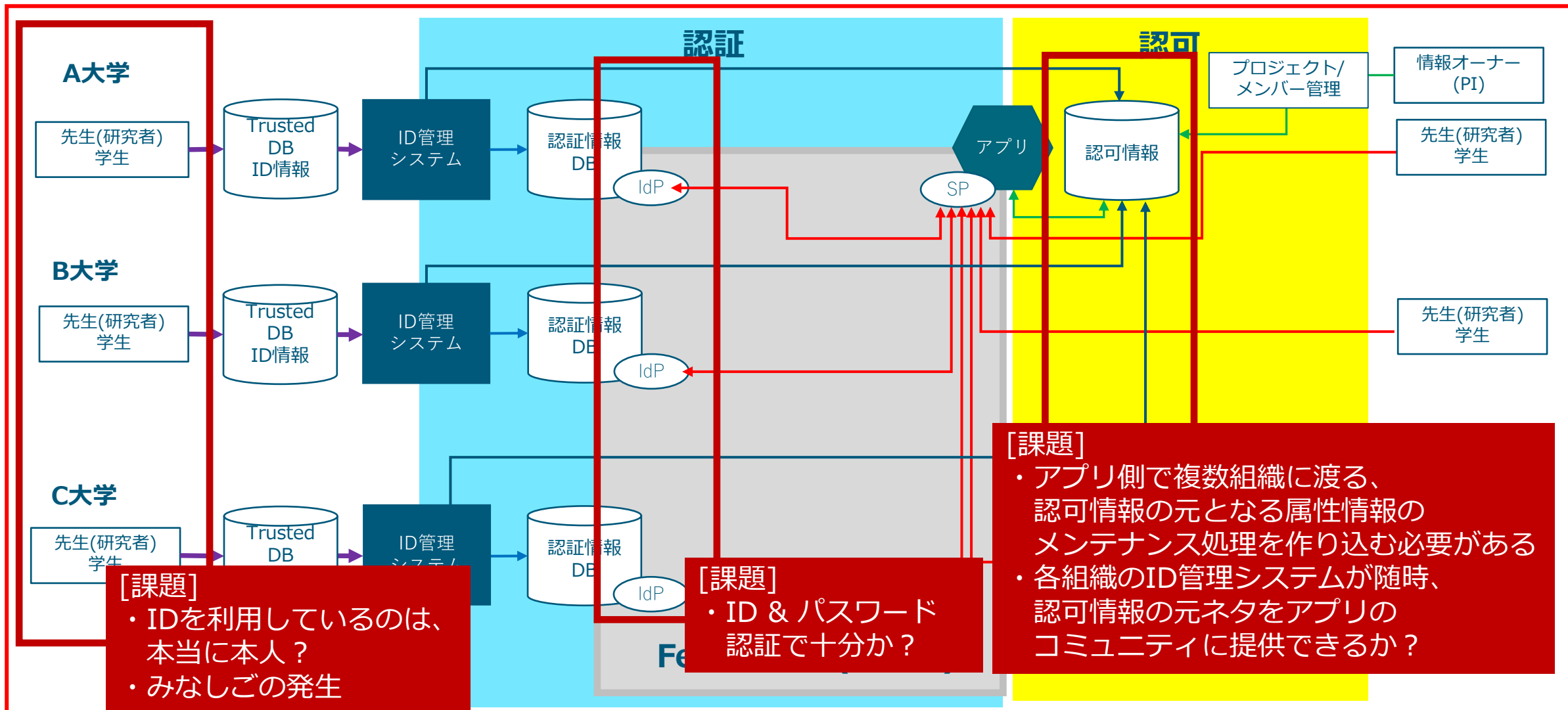


2. 従来の認証基盤での情報共有

(3) 課題(SP = 研究コミュニティから見た)

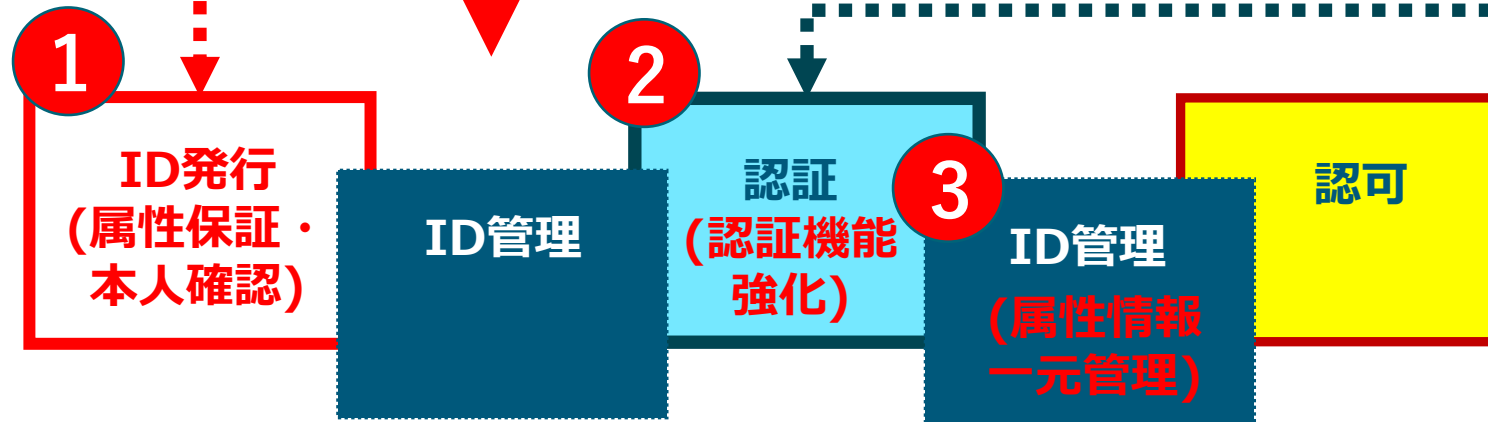
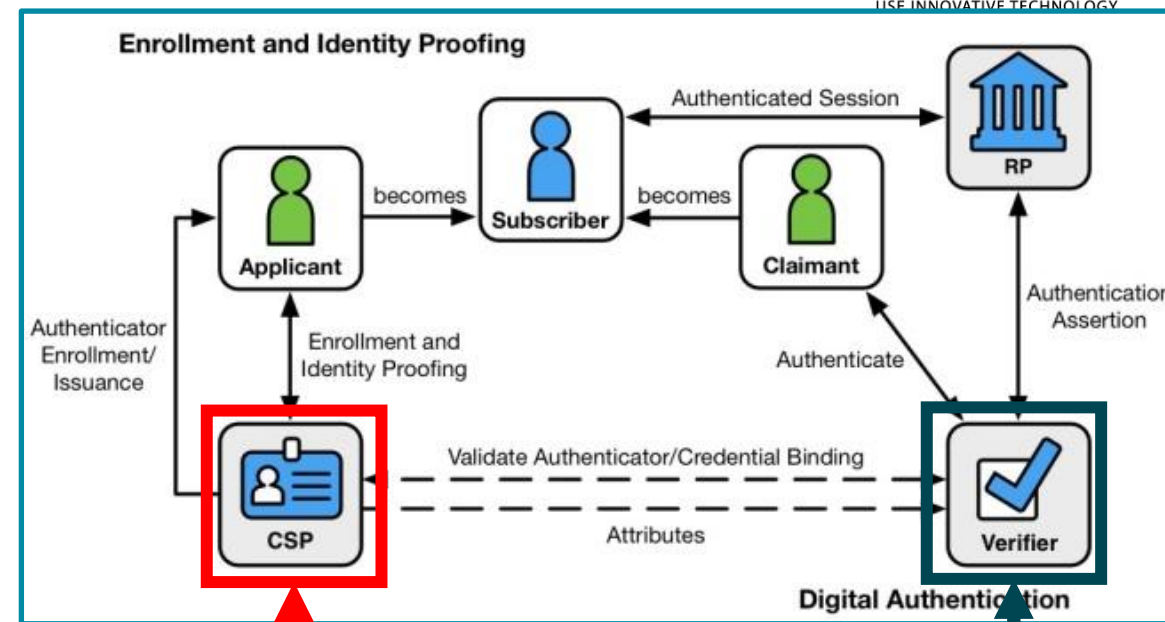
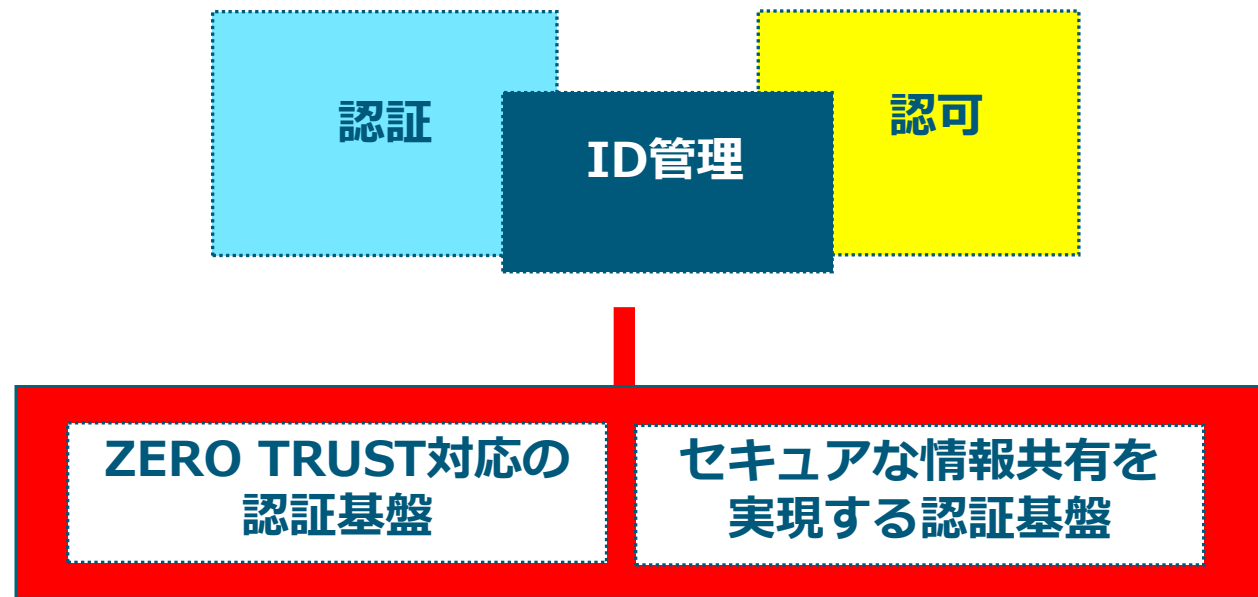
ZERO TRUSTとして十分な認証基盤か？

情報共有に耐えうる認証基盤か？



3. 新認証基盤

(1) システム要件の変化



3. 新認証基盤

(2) システム構成図とIDaaSの位置

